

## 第4章 景観重要公共施設及び景観重要建造物・樹木の指定

### 1) 景観重要公共施設の指定

- 道路、河川、都市公園及び港湾等の公共施設は、建築物や工作物等とともに、区の景観を構成する重要な要素であり、その周辺の土地利用と調和した整備や管理を行うことにより、効果的に良好な景観を形成することが可能になります。
- 特徴的な景観を形成する公共施設を景観法に基づく「景観重要公共施設」に指定し、整備に当たっては、施設管理者と連携し良好な景観の形成を目指します。
- 「景観重要公共施設」に位置づけた施設の周辺では、当該公共施設の整備等の機会に合わせて、地域における良好な景観の形成を図る観点から、土地利用を適切に誘導していきます。
- 景観重要公共施設は、今後の整備方針や地域の要望などに応じて、施設管理者の同意を得た上で追加することができるものとします。

#### (1) 景観重要公共施設の指定方針

##### ○指定方針

- 特徴的な景観を形成している公共施設
- 景観形成重点地区内にあり、重点的に良好な景観を形成する上で重要な公共施設
- 大田区の歴史や文化を継承・伝承する公共施設
- 地域に親しまれ、より良好な景観の形成が期待されている公共施設

#### (2) 景観重要公共施設の整備に関する事項（景観法第8条第2項第4号口関係）



##### ①道路

##### (a) ガス橋通り（東京都）（主要地方道11号 環状8号線からガス橋）

環状8号線から多摩川ガス橋までの地元で親しみを込めて呼ばれる「ガス橋通り」は、区間延長約980mの両側に、昭和29年（1954年）に地元町会の人たちが1本1本手で植えたケヤキが生育している並木道です。100本以上のケヤキによっ

て、春は覆いかぶるような新緑のトンネルとなり、夏には涼しい木陰、秋は紅葉、冬はきれいな樹形を描き、多摩川とも対比し四季折々の魅力的な景観が造り出されます。樹木の適正な維持管理により、道路の環境面、安全面にも配慮しながら、美しい並木景観を守り育てていきます。



##### (b) 田園調布イチョウ並木（大田区）

渋沢栄一による理想的な住宅地「田園都市」構想に基づき開発分譲された田園調布。駅の西側は、パリの凱旋門を模し、駅を中心に放射状道路と同心円状道路が配置されました。特に放射状に広がるイチョウ並木は秋になると黄金色に輝き、田園調布のシンボルと言え、その街並みは、国土交通省の「都市景観100選」にも選ばれています。道路の整備・維持管理にあたっては、イチョウ並木の魅力と調和した道路景観を形成します。



#### (c)羽田レンガ堤 (大田区)

多摩川の河口から2km程さかのぼった辺りから大師橋のたもとを通り、本羽田公園付近まで、現在の堤防より一本奥の道路沿いに続く羽田レンガ堤は、大正7年から昭和8年にかけて行なわれた多摩川改修工事により築造され、漁師のまち羽田と共に昔の面影を今に伝えています。歴史・文化遺産として、特徴的なまちの景観として維持・保全を図ります。

#### (d)蒲田駅周辺シンボル道路 (大田区)

蒲田は大田区都市計画マスタープランにおいて大森と共に大田区を中心拠点として位置づけられ、中心拠点整備の具体的な方策のひとつとして「緑の並木と広幅員の歩道と建築物で、駅前通りのまちのシンボルとなるような道路に整備する」ことを目標にJR蒲田駅東口と西口が整備されました。東口は地元協議会と共に電線地中化、ポプラ並木、御影石による歩道等の整備を行いました。西口は車道の中央分離帯へケヤキを植樹し、歩道部には、インターロッキングブロック舗装の中に絵タイルを配する整備を行ないました。それらのシンボル道路としての道路景観の維持・保全に努めます。



#### (e)大森駅周辺シンボル道路 (大田区)

大森は大田区都市計画マスタープランにおいて蒲田と共に大田区を中心拠点として位置づけられ、東口の品川区との区界の道路では電線地中化や植栽、大森の歴史や特色を表現した絵タイルやモニュメントを配した整備などを行ないました。シンボル道路としての道路景観の維持・保全に努めます。

#### (f)美原通り (旧東海道) (大田区)

美原通り (旧東海道) は区の史跡に指定されており、地元商店街による歴史を活かした景観整備に取り組んでいます。それらを踏まえ歴史を感じられる景観形成を図ります。



#### (g)桜のプロムナード (大田区)

桜のプロムナードは、大森東の内川河口から内川の流れをたどり、洗足池の水源となっている清水窪へとつながる区内を縦断する主要な散策路として位置づけられています。洗足池から洗足流れ、馬込のサクラ並木・内川までの区間をサクラの再生やサイン整備等、サクラと水をテーマとした散策路の景観形成を図ります。

#### (h)旧六郷用水散策路 (大田区)

旧六郷用水散策路は江戸時代に開削された灌漑用水路跡をたどる散策コースとして、埋め立てた水路を可能な限り再現した遊歩道として整備し、水と緑の景観形成を図ります。



#### (i)旧逆川道路 (大田区)

蒲田駅周辺地区ランドデザインの考え方を踏まえたJR蒲田駅周辺の回遊性を高めていくための道路として、電線地中化や歩車道の分離、植樹帯の設置などにより地域経済の活性化やまちの防災性向上を目指すと共に、景観の向上を図ります。



## 河川

## ②河川

## (a)多摩川(国)(多摩川の河川区域)

多摩川は大田区を縁取るように流れる河川で、開放的な空間と緑豊かな環境は、多くの区民や来訪者に親しまれています。「多摩川水系河川整備計画」(直轄管理区間編)等に基づき、河川や周辺環境が織りなす個性的な魅力づくりに配慮した整備や、生態系に配慮した自然環境の保全を図り、多摩川らしい河川景観の保全に努めます。



## (b)呑川(東京都)

大田区の中央部を流れる呑川は、台地部から低地部、そして東京湾へと、区を横断する河川です。台地部の住宅地では随所にサクラ並木や小公園、広場等が整備され、身近な水辺として多くの人に親まれています。また低地部の蒲田駅周辺では、川幅も広く建ち並ぶビル群の中の貴重なオープンスペースとなり、河口部では、周囲に工場が立地し、水量も多く海風が香るなど海を感じさせます。それぞれの地域特性を活かし、川沿いの緑道整備とともに「風の道」としての身近な水や緑が親しめる連続性のある景観を形成します。

## (c)内川(東京都)

内川は、かつて海苔船や漁船が行き交い、住民の生活との結びつきが強い川でした。「内川河川整備計画」に基づき、人々が水辺に親しみ自然とふれあえる河川として桜のプロムナードとしての管理用通路の緑化や生態系に配慮した自然環境の創出など、親水性を感じられる景観を形成します。



## (d)海老取川(東京都)

海老取川は全川が感潮域であり、干潮時に一部露出する干潟は動植物の貴重な生息・生育・繁殖環境となっています。また、左岸側の管理用通路の一部区間は区民に解放され「海辺の散策路」に指定されています。今後は、「海老取川河川整備計画」や「羽田空港跡地利用OTA基本プラン」に基づき、親水空間の整備や河川の緑化整備などにより、水と緑のネットワークによる景観を形成していきます。

## (e)丸子川(東京都)

丸子川は国分寺崖線と低地の境界を多摩川と平行に流れ、旧六郷用水の一部として開削されました。また、江戸時代から大正末期まで続いた多摩川の筏流しの帰り道として利用されていた筏道は、この流れに沿っていました。水面が近い緩やかな流れで、崖下の緑と共に一帯の住宅地にうるおいを与えています。歴史性と親水性を活かした沿川の緑化等により、崖線の連続性を感じさせる景観を形成します。



## 公園

## ③都市公園

## (a)大森ふるさとの浜辺公園(大田区)

新しい世代に大森の海を伝える、人工砂浜や人工干潟を持つ都内初の区立海浜公園です。完成するまでには数多くの区民参加によるワークショップや報告会などを積み重



ね、かつての大森の海岸を再現しました。浜辺での砂遊びや磯遊びを楽しんだり、ツツジに彩られた園内を散策したり、浜風のかおるふるさとを満喫することが出来る景観形成を図ります。



#### (b) 森ヶ崎公園 (大田区)

森ヶ崎水再生センターの屋上に設置されている公園です。多くの樹木が植えられ、季節ごとに咲く花々を楽しむことができます。また、公園には遊具や砂場、芝生広場やバスケットゴールもあり、運動施設としてテニスコートと運動場が設置されています。公園の南東の角には展望台が設置され、東京湾や羽田空港を望むことができます。呑川緑道の五大拠点の一つとして、それらを活かした景観づくりを目指します。

#### (c) 多摩川台公園 (大田区)

公園は多摩川に沿って伸びる崖線と丘陵地に約750mにわたって展開しています。面積は約67,000㎡と広大な上、自然林の道、古墳、展望台、水生植物園、四季の野草園、アジサイ園、山野草のみち、ふたつの広場など見所は豊富です。また、亀甲山古墳、宝菜山古墳をはじめとする多摩川古墳群の散策や、サクラ(約300本)、アジサイ、ホタルブクロなど四季折々の花も楽しめます。また、ここからの多摩川の風景は「多摩川八景」にも選ばれ、緑豊かでうるおいのある公園を維持・管理し、魅力的な景観の保全に努めます。



#### (d) 本門寺公園 (大田区)

ゆったりと波打つ丘陵地に造られた公園は、広大で起伏に富んでいます。雑木林に囲まれたふたつの広場、デイキャンプ場、散策路などがあるこの公園は、そぞろ歩きや自然観察、運動など様々な楽しみ方が出来ます。サクラやケヤキなど武蔵野の自然林の景観を活かした整備・保全に努めます。

#### (e) 田園調布せせらぎ公園 (大田区)

平成13年11月に公園予定地として取得した多摩川園ラケットクラブ跡地の一部を、平成14年8月から一般開放しています。平成15年度から都市計画公園として区が整備しています。平成14年12月から一般公募の区民参加による「活用計画検討会」を開催し、平成16年3月には跡地活用計画への提案がまとまりました。平成16年7月には公募により公園名称を「田園調布せせらぎ公園」とすることに決定、平成20年4月から正式に公園としてオープンしました。湧水と崖線の緑に囲まれ、豊かな自然の特色を活かした景観形成を図ります。



#### (f) 鶉の木松山公園 (大田区)

武蔵野台末端部の崖線緑地で、サクラやクロマツ中心の疎林と、広々とした草原広場があり、住民の憩いの場として、散策や休憩などに利用されています。地下には工事中に発掘された埋蔵文化財である横穴墓(古墳時代末期から奈良時代にかけての有力者の墓)が保存されています。多摩川方面を望む崖線樹木の保全と歴史を活かした景観づくりに努めます。

#### (g) 洗足池公園 (大田区)

洗足池公園は、都内屈指の広さの洗足池や水生植物園、桜山、松山などをもち、春にはサクラを、初夏は新緑、秋には紅葉、冬には渡り鳥が飛来し四季折々の自然を満喫することができます。散策



スポットとしては、妙福寺・日蓮上人の袈裟懸けの松や勝海舟夫妻の墓、西郷隆盛留魂詩碑、徳富蘇峰詩碑などがあり、歴史的な資源が多く見られます。池の水質改善やサクラの再生事業、散策路の整備など、公園景観の維持・保全に努めます。

#### (h)小池公園(大田区)

急坂に囲まれた大きな池「小池」は、付近の湧水が流れ込んで出来た池で、ヘラブナの釣堀として多くの人に長い間親しまれてきました。平成21年、親水デッキ・親水護岸及び湿原を配した、池を中心とした公園として開設されました。区民の憩いの場として、水辺空間を楽しみ、カワセミ等の池の動植物ともふれあうことができる親水性のある景観形成に努めます。



#### (i)平和の森公園(大田区)

環状7号線をはさんで南北に広がり、面積は約105,000㎡、平和島運河を埋め立てて造った区内最大級の公園です。園内には、区内の貴重な文化財や史跡を模したフィールドアスレチックコース、テニスコート、弓道場、アーチェリー場等のスポーツ施設があります。また、大田区の花であるウメやサクラ、アジサイなど、いろいろな種類の木々を配した樹林、カスケード(流れる川)、釣りを楽しむことができる「ひょうたん池」、家族やともだちで利用できる「平和の広場」などが設けられており、子どもからお年寄りまで楽しむことができる公園です。それらの特色を活かした景観形成を図ります。

#### (j)平和島公園(大田区)

「自然の中でキャンプができる」をキャッチフレーズに、園内にはプールや照明設備のある野球場もあり、多くの人に広く利用されています。6基の噴水と柱廊、10基の人工の滝からなる水景広場を中心に、3種類のキャンプ場、一年中泳げる温水プールと大きさの異なるプール、4面ある野球場など埋立地ならではの平坦で広々とした景観特徴を活かした公園整備に努めます。



#### (k)萩中公園(大田区)

園内にはサクラやウメ、ケヤキなど多くの樹木が植えられています。公園内には交通公園があり自転車の練習をする幼児や小学生でにぎわっています。運動施設として萩中プール、少年野球場及び萩中公園野球場が設置されています。萩中プールには屋内プールがあり年間を通じて利用可能です。大人から子供まで幅広い住民の憩いとくつろぎの空間となっています。隣接する萩中集会所は、園内の樹木の高さ考慮して改築されました。このように豊かな自然景観に配慮した公園整備に努めます。

#### (l)東調布公園(大田区)

園内には流れる川、野球場、プール、D51機関車を設置した児童交通公園などがあり、野球場とプールにはナイター設備もあります。緑に囲まれた、スポーツと憩いの公園として、それらを活かした景観づくりを目指します。



#### (m)東糀谷防災公園(大田区)

糀谷地域の防災性を高めるため、災害時には小中学校を補完する避難場所としても活用できる防災公園として整備されました。防災資機材が格納される管理棟と避難テントの張れる広い



空間、震災時に使用可能な災害用便所や、かまど型ベンチがあります。また、本来の防災機能のほか平時にはレクリエーションの場となる芝生広場、サクラ、ツツジ等の花木を眺めながらのウォーキングにはちょうど良い周回園路、夏には子どもが遊べる自然風石組みのせせらぎ、ビオトープなどがあります。今後も良好な景観の維持・保全に努めます。

#### (n)西六郷公園 (大田区)

「タイヤ公園」の名で親しまれています。大小さまざまな大きさの古タイヤを利用して、高さ8mのゴジラやロボットなど様々な形の遊具のある公園です。四季の草花に彩られた花壇の間を抜けた敷地には古タイヤで仕切られた大小2つの円形の広場があり、砂場にも古タイヤが置かれていて自由に遊ぶことができます。この特色を活かした景観形成を図ります。



#### (o)旧呑川緑地 (大田区)



かつての呑川の流れを埋め立てて出来た、約1.7kmにわたる長い緑地です。クスノキやケヤキ、サクラなどの高木やツツジ、アジサイなどの低木の植え込みを造り、その間に土とアスファルトのふた筋の園路を敷き、ところどころに四阿、石組みの流れや池等の親水施設、広場などを設けています。かつてここを流れていた呑川の面影をしのばせる景観形成を図ります。



#### (a)大井ふ頭中央海浜公園 (東京都)

##### ④海上公園(港湾)

大田区・品川区に渡る海上公園で、内陸側は大田スタジアムを含めた各種スポーツ施設の整った「スポーツの森」があり、躍動的な景観形成を図ります。運河側は豊かな緑と水辺に親しめる「なぎさの森」で、森林浴や野鳥観察、磯では釣りも楽しむことができます。水辺と森の連続した景観の創出を図ります。



#### (b)東京港野鳥公園 (東京都)

野鳥の生息地を確保し保全するために作られた海上公園で、鳥たちが安心して暮らせる場所を第一に景観形成を図ります。

#### (c)城南島海浜公園 (東京都)

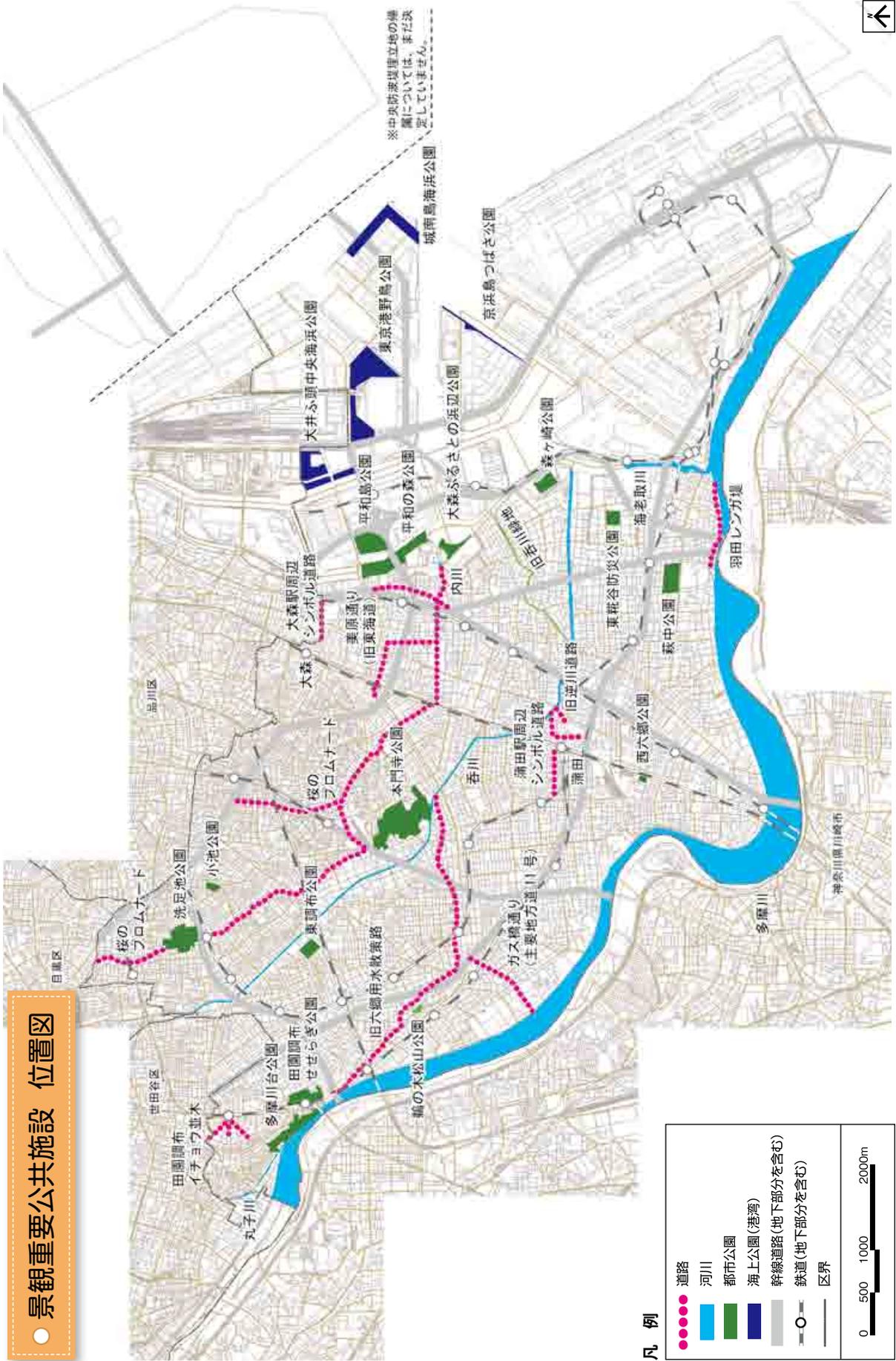
キャンプ場やドッグラン、砂浜、ボードウォークと、東京にいながらリゾート気分を味わえる海上公園で、東京港に出入りする船や羽田空港に離着陸する飛行機も間近に見ることができます。それらを活かした景観づくりを目指します。



#### (d)京浜島つばさ公園 (東京都)

羽田空港の向かいにある延長約1kmの海岸線に面する海上公園です。海沿いで飛行機を眺めることができるという特色を活かした景観形成を図ります。

● 景観重要公共施設 位置図



## 2) 景観重要建造物の指定

- これまで学術上価値の高い建造物等については、文化財保護法による国の登録文化財指定や、東京都や区による文化財保護条例にて指定文化財として保全措置を行ってきました。
- 景観法に基づく景観重要建造物制度では、文化財として指定された建造物以外でも、所有者及び管理者の希望を踏まえた上で、景観上良好な景観を形成しているまたは形成することが望ましい建造物に関して景観重要建造物として指定することができます。
- これを踏まえ、以下の指定方針に基づいて景観形成上重要な建造物については、所有者及び管理者と協議の上、景観重要建造物に指定し建築物周辺環境づくりを促していきます。

### ○景観重要建造物の指定方針

- 地域の歴史や生活文化を伝える建造物
- 地域の街並みを構成する形態意匠を有する建造物
- 地域のランドマークとなる建造物
- 地域に親しまれている建造物
- 良好な景観形成において地域の模範となる建造物
- 文化財(国指定重要文化財を除く)に指定されている建造物

## 3) 景観重要樹木の指定

- これまで学術上価値の高い樹木等については、国の文化財保護法による登録文化財指定や、東京都や区でも指定文化財及び天然記念物として保全措置を行ってきました。
- 景観法に基づく景観重要樹木制度では、文化財及び天然記念物として指定された樹木以外でも、所有者及び管理者の希望を踏まえた上で、景観上良好な景観を形成しているまたは形成することが望ましい樹木に関して景観重要樹木として指定することができます。
- これを踏まえ、以下の指定方針に基づいて景観形成上重要な樹木については、所有者及び管理者と協議の上、景観重要樹木として指定し樹木周辺環境づくりを促していきます。

### ○景観重要樹木の指定方針

- 地域の歴史や生活文化を伝える樹木
- 地域の街並みを構成する樹木
- 地域のランドマークとなる樹木
- 地域に親しまれている樹木
- 文化財(史跡名勝天然記念物等を除く)に指定されている樹木